

教科：国語

科目：論理国語

単位数：2 単位

対象学年組：第 2 学年 A 組～ F 組

教科担当者：(筒井 綾)(坂口 菜穂子)

使用教科書：『精選 論理国語』三省堂

教科	国語	の目標：	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。
【知識及び技能】	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようになる。		
【思考力、判断力、表現力等】	生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝えあう力を高め、思考力や想像力を伸ばす。		
【学びに向かう力、人間性等】	言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。		

科目	論理国語	の目標：	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
【知識及び技能】	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	【思考力、判断力、表現力等】	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】		【学びに向かう力、人間性等】	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			語	書	読					
1 学期	単元 一 論理国語へのいきさ 【知識及び技能】 ・文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深める。 【思考力・判断力・表現力等】 ・思考力と対比して論理力とは何かを考える。 【学びに向かう力・人間性等】 ・論理的な文章や実用的な文章を読み、その内容や形式について、批評したり討論したりする。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 論理力と思考力 納得の情報化 情報の「メタ」化 中身当てクイズ 1 「論理力」とはどういうことか、筆者の考えを整理する。 2 「演繹的」作文と「帰納的」作文とは、読み手の受け止め方にどのような違いがあるか、話し合う。 3 新聞記事の情報を素材として取りあげ、より高次の情報に整理する。 4 語彙小テスト・Formsによる振り返り	○	○	○	単元 一 論理国語へのいきさ 【知識及び技能】 ・文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。(1)ウ 【思考力・判断力・表現力等】 ・文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。(読ア) 【学びに向かう力・人間性等】 ・進んで文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、論理の展開を的確に捉えて要旨を把握し、文章の内容について説明したり話し合ったりしようとしている。	○	○	○	5
	単元 二 「情報社会」を生き 【知識及び技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語感・判断力・表現力等 ・設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりする。 【学びに向かう力・人間性等】 ・進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習課題に沿って、複数の文章や資料を基に自分の考えを広げ、論述したり討論したりする。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 ぬくみ ネット上の発言の劣化について マルジャーナリズムの劣化 1 近代の都市生活が寂しいものである理由を整理する。 2 「今のネット上の発言に見る一般的傾向」について考えたことをまとめる。 3 「情報の商品化」には、どのようなものがあるか、身の回りから具体例をあげて話し合う。 4 語彙小テスト・Formsによる振り返り	○	○	○	単元 二 「情報社会」を生きる 【知識及び技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語感を豊かにしている。(1)イ 【思考力・判断力・表現力等】 ・設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。(読キ) 【学びに向かう力・人間性等】 ・進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習課題に沿って、複数の文章や資料を基に自分の考えを広げ、論述したり討論したりしようとしている。	○	○	○	5
	定期考査						○	○	○	1
	単元 三 環境問題を考える 【知識及び技能】 ・文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力・判断力・表現力等】 ・文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉える。 【学びに向かう力・人間性等】 ・進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、文章の内容や構成を的確に捉え、調べた成果を発表しようとする。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 世代間倫理としての 環境倫理学 1 「進歩が退廃である時代に生きている。」とは、どのようなことを言っているか説明する。 2 筆者は、なにが「現在世界の最も中心的な課題である。」と論じているのか、まとめる。 3 未来世代への責任を果たすため環境問題に取り組んでいる身の回りの例を調べ、発表する。 4 語彙小テスト・Formsによる振り返り	○	○	○	単元 三 環境問題を考える 【知識及び技能】 ・文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。(1)エ 【思考力・判断力・表現力等】 ・文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。(読イ) 【学びに向かう力・人間性等】 ・進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、文章の内容や構成を的確に捉え、調べた成果を発表しようとしている。	○	○	○	5
	単元 三 環境問題を考える 【知識及び技能】 ・文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力・判断力・表現力等】 ・文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉える。 【学びに向かう力・人間性等】 ・進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、文章の内容や構成を的確に捉え、調べた成果を発表しようとする。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 人類による環境への影響 学びを広げる 環境問題について考える 1 筆者の考える「共生型戦略」と「征服型戦略」について整理する。 2 人類の地球生態系の利用状況について整理する。 3 「生態系の跳躍的变化によるカタストロフを避ける」ために、どのような取り組みが行われているか調べ発表する。 4 語彙小テスト・Formsによる振り返り	○	○	○	単元 三 環境問題を考える 【知識及び技能】 ・文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。(1)エ 【思考力・判断力・表現力等】 ・文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。(読イ) 【学びに向かう力・人間性等】 ・進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、文章の内容や構成を的確に捉え、調べた成果を発表しようとしている。	○	○	○	5
定期考査						○	○	○	1	

2 学 期	<p>単元 四 言葉をみつめる</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解する。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深める。 <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進んで言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする言葉の働きを理解し、学習課題に沿って、関連する文章の書き手の立場や目的を考えながら内容の解釈を深め、比較して論じる。 	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>記号を使う動物 言葉がつくる女と男</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「人間の記号による営み」にはどのような面があるか説明する。 2 身近にある「言語創造」の例を、詩や小説歌詞などから探す。 3 漫画、小説、記事、ドラマなどから「集団のカテゴリーと結びついた言葉遣いの情報」の例をあげ、話し合う。 4 語彙小テスト・Formsによる振り返り 	○	○	○	○	5	
	<p>単元 五 生命について考える</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き言葉 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえる。 <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習の見通しをもって、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら主張を支える適切な根拠をそろえ、調べたことを整理して論述する。 	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>病と科学 動的平衡 ゲノム編集とiPS細胞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 病気をめぐる「科学信仰」について整理する。 2 人間は科学とどのように向き合うべきか、筆者の考えをまとめる。 3 科学技術とどのように向き合うべきか、話し合う。 4 語彙小テスト・Formsによる振り返り 	○	○	○	○	5	
	定期考査							1
	<p>単元 六 芸術について考える</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深める。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にする。 <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進んで主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深め、学習の見通しをもって、多面的・多角的な視点から自分の考えを見直し、考察した内容をまとめる。 	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>ミロのヴィーナス 空白の意味</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 段落ごとにそれぞれの要旨をまとめ、小見出しを付ける。 2 表現の工夫とその効果について説明する。 3 筆者が「松林図」をもとに論じていることを、重要語句を用いてまとめる。 4 語彙小テスト・Formsによる振り返り 	○	○	○	○	12	
	<p>単元 七 科学技術と人間</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き言葉を豊かにする。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉える。 <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習課題に沿って、資料との関係を把握して内容や構成を的確に捉え、自分の考えを論述する。 	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>「なぜ」に答えられない科学 AI時代の「人間」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「科学者が神を持ち出す」理由を、科学者と神の関係を注目し、具体例をあげて説明する。 2 科学の法則の「適用限界」が問題になるのはどのような場合か、具体例をあげて話し合う。 3 「ロボットやAIに反射される人間」とは、どのようなものが整理する。 4 語彙小テスト・Formsによる振り返り 	○	○	○	○	12	
	定期考査							1
3 学 期	<p>単元 八 「市民社会」について</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き言葉 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉える。 <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料との関係を把握して内容や構成を的確に捉え、自分の考えを論述したり討論したりする。 	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>「市民」のイメージ 「である」と「する」こと</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 筆者の考える「市民社会」とはどのようなものか説明する。 2 「である」論理・「する」論理とはどのようなものか、それぞれ説明する。 3 身近な問題を取りあげ、「である」論理と「する」論理の観点から、文章を書く。 4 語彙小テスト・Formsによる振り返り 	○	○	○	○	12	
	定期考査						1	

合計
70